LEVEL 3

ふしぎだな

ぼくが感じた不思議なこと

朗読音声のダウンロード
Audio download

★読む前に　Before you read

《多読の読み方》

多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。

次の4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む

《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. **Start from scratch.**
2. **Don’t use a dictionary.**
3. **Skip over difficult words, phrases and passages.**
4. **When the going gets tough, quit the book and pick up another.**

マスク

これはマスクです。
日本では、夏でもマスクをつける人が多いです。

その理由を知りたくて、
日本人の友達に聞きました。

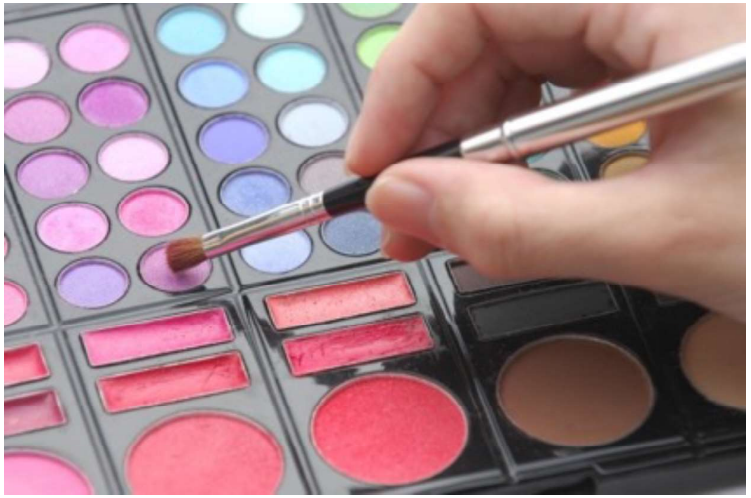
「今日は化粧をする時間がなくて、顔を隠しているの」
と言われました。

ほかにも、夏でも風邪をひかないように
マスクをするそうです。

化粧

日本では、高校生から80歳の女の人まで、
みんな化粧をしています。

それは不思議だと思いました。



実は、日本の化粧は、1000年ぐらい前の
平安時代（※）から伝わってきた文化です。

今では、マナーになりました。

※794年～1185年

玄関

これは玄関です。
日本の家に入るとき、ここで靴を脱ぎます。

玄関には段差があります。
マンガやアニメでもよく見る場所です。

実は、玄関の段差は、
日本人にとって大切なものです。

外と内の気持ちが変わるところです。
入るだけでリラックスできます。

（写真左から）あやさん、ぎゅうさん、かっこさん
の３人でつくりました。
ぎゅうさんが日本で不思議に思ったことを、
本にしてみました。

ふしぎだな――ぼくが感じた不思議なこと

2016年11月30日　発行
作：ぎゅうさん、あやさん、かっこさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com

この本は2016年10月29日に行われた
「日本語多読の本作りワークショップ」で
作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

この作品はクリエイティブ・コモンズ表示–非営利–改変禁止4.0国際ライセンスの下に提供されています。
This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0
https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/